

2023年度

一般社団法人外国映画輸入配給協会 事業報告

2023年4月 1日～2024年3月31日

一般社団法人 外国映画輸入配給協会

目 次

I.	総会	
	1) 2023年度定時総会	2
	2) 2023年度事業計画	2
II.	理事会、会員定例会、部会、事業	
	1) 理事会審議議題	5
	2) 会員定例会審議議題	8
	3) 各部会の開催	10
	4) 外国映画通関連絡協議会の開催	11
	5) 外画宣伝部長会の開催	11
III.	主な事業活動の報告	
	1) 外国映画に関する調査、研究、統計資料の作成、収集並びに その公表等の広報活動に関する事業	11
	2) 外国映画文化、芸術の振興および外国映画輸入配給産業の発展に 寄与した団体、法人、人物の表彰、顕彰に関する事業	11
	3) 国民に対する輸入外国映画の社会的有用性の啓発のための宣伝、 普及促進、保存および特殊上映に関する事業	13
	4) 外国映画文化の振興並びに外国映画輸入配給産業の発展および 最新映画技術研究に寄与するセミナー・シンポジウム・交流会の 開催に関する事業	13
	5) 映画事業の振興推進を目的とした各種映画祭への協力、後援および 開催に関する事業	14
	6) 輸入外国映画の国際取引に係る紛争解決の斡旋および知的財産保護 に関する事業	15
	7) 前各号に掲げるもののほか、この法人の目的を達成するために 必要な事業	16

一般社団法人外国映画輸入配給協会
2023年度事業報告

I. 総会

1) 2023年度定時総会

2023年度定時総会が以下の通り行われた。

開催日時： 2023年6月6日（火）

開催場所： 如水会館 2階 スターホール 東京都千代田区一ツ橋2丁目1番1号

- ・2022年度事業を報告した。
- ・2022年度計算書類ならびに2023年度事業計画、収支予算が承認可決された。
- ・理事の井上伸一郎氏の2023年6月6日をもって辞任が承認可決された。
- ・理事の大角正氏、吉原豊氏、中村昌志氏、勝股英夫氏の任期満了による退任が承認可決された。
- ・大角正氏、中村昌志氏、勝股英夫氏の理事再任および山下直久氏の理事新任が承認された。
- ・監事の柳澤義一氏、野久尾悟氏の任期満了による退任が承認可決された。
- ・柳澤義一氏の監事再任および八代英彦氏の監事新任が承認された。
- ・定款一部変更が承認可決された。

2) 2023年度事業計画

1. 外国映画に関する調査、研究、統計資料の作成、収集、保存並びにその公表等の広報活動に関する事業

『年間外国映画統計資料』

2023年に配給公開された輸入外国映画の統計『外画概況』（国別・会社別）を作成する。
国内の輸入映画産業における基礎的な統計データを調査・集計し、データベースにて管理を行う。統計データは当協会の公式ホームページ並びに各メディアを通じて公表する。

2. 外国映画文化、芸術の振興および外国映画輸入配給産業の発展に寄与した団体、法人、人物の表彰、顕彰に関する事業

『第61回優秀外国映画輸入配給賞の開催』

年間を通じて優れた作品でなおかつ新分野を開拓し、わが国の映画界の発展に大きく寄与すると認められた外国映画を国内に輸入、公開した配給会社を表彰する。さらに法人・団体のほかに人物の顕彰について調査を行う。

『「映画の日」（映画産業団体連合会主催）永年勤続および功労章の推薦』

『日本アカデミー賞協会に組織委員会役員および運営委員として参画』

3. 輸入外国映画の社会的有用性の啓発のための宣伝、普及促進、保存に関する事業

『トーキョーシネマショー2023』

モーション・ピクチャー・アソシエーション、一般社団法人日本映画製作者連盟、全国興行生活衛生同業組合連合会と共に、外国映画振興のイベントを東京、大阪にて実施する。シン

ポジウム、トークショー、予告編上映イベント等を通じて、外国映画ファン拡大および観客数増加に貢献することを目的とする。

『「映画館に行こう！」実行委員会活動』

映画人口2億人を目指し、全国興行生活衛生同業組合連合会、一般社団法人日本映画製作者連盟、モーション・ピクチャー・アソシエーションの映画関係4団体の協力のもと、「映画館に行こう！キャンペーン」、「映画盗撮防止キャンペーン」等の活動を通じて、各施策を推進する。

『優秀外国映画の保存』

わが国唯一の映画を専門とする国立機関として設立された独立行政法人国立美術館「国立映画アーカイブ」と連携し、映画の保存・研究・公開を通して行う映画文化振興活動に協力する。

『副音声付等特殊上映』

改定障害者差別解消法の実施に向けて関係団体と協議を継続する。映画のバリアフリー対応を実現し、社会的障壁を除去するための合理的配慮をしつつ、さまざまな人に外国映画を届ける環境づくりを、関係団体とともに追求する。

『協会記念事業』

60周年事業として作品リストや年史をデータベース化、デジタル化しホームページに掲載する。また、協会創立20周年誌のデジタル保存等により、外国映画普及における業界史および先達の遺産の保存を継承する。

4. 外国映画文化の振興並びに産業発展および最新映画技術研究に寄与するセミナー・シンポジウム・交流会等の開催に関する事業

『映画産業交流会「年頭名刺交換会」の開催および「関西映画人賀詞交歓会」の支援』

モーション・ピクチャー・アソシエーションの協力を得て、日本の映画産業を支える配給・興行・製作・マスコミ関係者および関係団体等の参加により、日本映画産業と海外の映画産業の交流を図り、我が国経済の発展と文化の向上に寄与することを目的として「年頭名刺交換会」を開催する。

『外配協セミナー』

外国映画文化の振興および輸入配給業の発展に寄与するための研修会を開催する。海外映画祭レポートや関心のあるテーマを適宜設定して開催する。

『外国映画通関連絡協議会研修会』

本会は当協会に事務局を置き、外国映画の輸入業務の簡素化、合理化、円滑化を図る事を目的に事業を行う。デジタル化の影響で通関実績が激減するなか、東京税関との繋がりを継続しつつ、主に上映技術研究のための研修会等を定期開催する。特に最新の映像・音響機材についての研修や、新しい上映システムの見学等を実施して配給業務発展を推進する。

『外画宣伝部長会』

本会は当協会に事務局を置き、一般社団法人日本映画製作者連盟加盟社およびモーション・ピクチャー・アソシエーション加盟の各社宣伝部長が、宣伝業務について直面する諸問題、緊急課題の検討、連絡、情報交換を通じて、各社宣伝業務が円滑に行われるために会議を開

催す。「YAHOO! 予告サイト」への素材提供、「EVENT MASTER」システム運営に加え、「トーキョーシネマショー」、「優秀外国映画輸入配給賞」、「映画館に行こう！キャンペーン」等のイベントを共同で行う。

5. 映画事業の振興推進を目的とした各種映画祭への協力、後援および開催に関する事業

『各種映画祭への後援協力』

東京国際映画祭をはじめ、大阪アジア映画祭、沖縄国際映画祭、京都ヒストリカ国際映画祭、SKIP シティ国際 D シネマ映画祭、山形国際ドキュメンタリー映画祭、山形国際ムービーフェスティバル、あいち国際女性映画祭等、各種映画祭等に対する後援および実施に協力する。また、映画の日、日本アカデミー賞、毎日映画コンクール、ブルーリボン賞等、各団体が実施する催事に協力する。

6. 輸入外国映画の国際取引に係る紛争解決の斡旋および知的財産保護に関する事業

『映画盗撮防止対策』

映画館での映画盗撮による著作権侵害が映画文化、芸術に対し被害を及ぼしていることに鑑み、「映画盗撮防止に対する法律」に規定されている映画盗撮防止措置について関係各団体と協議していく。また、「映画館に行こう！」実行委員会を中心に行っている「NO MORE 映画泥棒」キャンペーン等と連携を取り映画盗撮や違法アップロード防止対策を拡充推進していく。

『国際取引・著作権等諸問題に関する対応』

会員各社並びに非会員輸入配給業者からの国際取引、著作権問題に関する諸問題の相談、聞き取りや会員各社からの問題提議に対して、顧問弁護士、顧問会計事務所等との相談を通じ、外国映画関係法規および国内著作権法等の検討を行い問題解決に努める。

『一般社団法人日本音楽著作権協会との協議』

映画館における外国映画音楽の上映利用について、2011年より一般社団法人日本音楽著作権協会と全国興行生活衛生同業組合連合会との間で行われている外国映画における音楽著作権上映使用料の改定交渉（通称 J A S R A C 協議）について、従来通りその使用料の代行払いを担っている立場から、全国興行生活衛生同業組合連合会と共に積極的に交渉に参画し2023年4月締結を目指す。

7. コロナ禍で被ったダメージからのさらなる再生・飛躍に向けて必要な事業

関係省庁および関係団体との連携を強め映画産業全体で行う取り組みに協力する。

8. 前各号に掲げるもののほか、この法人の目的を達成するために必要な事業

II. 理事会、会員定例会、部会、事業

1) 理事会

○第112回理事会（4月18日開催） 資生堂パーラー(中央区銀座)

<審議・承認事項>

第61回優秀外国映画輸入配給賞予算案の件

日本映画制作適正化機構協賛の件

<報告事項>

2022年度事業報告

3月活動報告／3月月次収支報告

第61回優秀外国映画輸入配給賞第1回審査経過報告

JASRAC 協議進捗報告

映団連事務局長連絡会議共有報告

第111回理事会議事録の共有

○第113回理事会 書面決議（5月16日付け）

<審議・承認事項>

2022年度計算書類および事業報告並びにこれらの附属明細書承認の件

定時社員総会招集の件

後援名義申請の件

・あいち国際女性映画祭2023（実行委員会）

・映画感想文コンクール2023（キネマ旬報社）

・山形国際ドキュメンタリー映画祭2023(実行委員会)

<報告事項>

4月月次収支報告

JASRAC 協議に関する進捗の報告

第112回理事会議事録の共有

○第114回理事会（6月6日開催） 如水会館(千代田区丸の内)

<審議・承認事項>

業務執行理事(会長・常務理事)選定の件

顧問選任の件

JASRAC「映画上映に関する利用許諾契約書」締結の件

後援名義申請の件

・第36回東京国際映画祭（ユニジャパン）

5月活動報告

<報告事項>

外画宣伝部長会・外国映画通関連絡協議会会費変更の件

外通協「国立映画アーカイブ見学」研修会報告

映団連事務局長連絡会議共有報告

第113回理事会議事録の共有

- 臨時社員総会（7月18日開催） WEB 会議システム
理事の水口昌彦氏の退任が承認可決された。
井原多美氏の理事新任が承認された。
- 第115回理事会（7月18日開催） WEB 会議システム
＜審議・承認事項＞
第61回優秀外国映画輸入配給賞実施報告の件
トーキョーシネマショー2023の件
後援名義申請の件
・MPTE AWARDS 2023 第76回表彰式（日本映画テレビ技術協会）
＜報告事項＞
6月活動報告／5月・6月月次収支報告
第68回「映画の日」永年勤続功労章の報告
2023年外面概況(上半期)報告
JASRAC 協議進捗報告
令和5年春叙勲候補者および褒章候補者推薦の報告
第114回理事会議事録の共有
- 第116回理事会（9月19日開催） WEB 会議システム
＜審議・承認事項＞
2024年年頭名刺交換会開催概要の件
第68回「映画の日」特別功労章の件
後援名義申請の件
・「TIFFCOM2023」（ユニジャパン）
・「第19回山形国際ムービーフェスティバル」（運営委員会）
＜報告事項＞
7月・8月活動報告／7月・8月月次収支報告
トーキョーシネマショー2023終了報告
「映画館に行こう!実行委員会」の報告
映団連理事会等における共有報告
第115回理事会議事録の共有
- 第117回理事会（10月17日開催） 資生堂パーラー(中央区銀座)
＜審議承認事項＞
トーキョーシネマショー2023決算報告の件
後援名義申請の件
・「第2回京都映画賞」（実行委員会）
＜報告事項＞
9月活動報告／9月月次収支報告
トーキョーシネマショー2023終了報告
映団連事務局長連絡会議共有報告
各映画関係団体共有報告

第116回理事会議事録の共有

○第118回理事会（11月21日開催） WEB 会議システム

<審議承認事項>

2024年 年頭名刺交換会の件

後援名義申請の件

・午前十時の映画祭14（映画演劇文化協会）

・「第15回京都ヒストリカ国際映画祭」（実行委員会）

<報告事項>

10月活動報告／10月月次収支報告

映団連事務局長連絡会議共有報告

各映画関係団体共有報告

第117回理事会議事録の共有

○第119回理事会（1月16日開催） WEB 会議システム

<審議承認事項>

後援名義申請の件

・「第19回大阪アジア映画祭」（実行委員会）

<報告事項>

11月・12月活動報告

11月・12月月次収支報告

映団連事務局長連絡会議共有報告

各映画関係団体共有報告

第118回理事会議事録の共有

○第120回理事会（2月20日開催） 資生堂パーラー(中央区銀座)

<審議・承認事項>

2024年年頭名刺交換会事業決算報告の件

2024年度理事会・定例会会議日程の件

<報告事項>

1月活動報告／1月月次収支報告

2023年全国映画概況(映連)の報告

2023年年間審査本数(映倫)の報告

映団連事務局長連絡会議共有報告

各映画関係団体共有報告

第119回理事会議事録の共有

○第121回理事会（3月19日開催） 資生堂パーラー(中央区銀座)

<審議・承認事項>

第62回優秀外国映画輸入配給賞事業計画の件

2023年度仮決算の件

2024年度事業計画(案)の件

後援名義申請の承認

- ・第16回沖縄国際映画祭（実行委員会）
- ・SKIPシティ国際Dシネマ映画祭2024（実行委員会）

<報告事項>

- 2月活動報告／2月月次収支報告
- 映団連事務局長連絡会議共有報告
- 各映画関係団体共有報告
- 第120回理事会議事録の共有

2) 会員定例会

- 4月会員定例会（4月18日開催） 資生堂パーラー(中央区銀座)
 - 第61回外配賞予算（案）の報告
 - 日本映画制作適正化機構協賛の報告
 - 2022年度事業報告
 - 第61回外配賞第1回審査経過報告
 - JASRAC 協議進捗報告
 - 3月活動報告
 - 6月会員定例会・外配賞授賞式の報告
 - 日本映画製作者連盟事務局長について
 - 映画議員連盟(伊藤信太郎議長)開催について
 - 経団連 エンタテインメント・コンテンツ産業部会資料
 - 第13回日本版CNC研究会議事録
- 6月会員定例会（6月6日開催） 如水会館(千代田区丸の内)
 - 理事選任の報告
 - 定款一部変更の報告
 - 業務執行理事選定の報告
 - 2022年度計算書類及び事業報告
 - 2023年度収支予算に関する報告
 - 第61回優秀外国映画輸入配給賞の件
 - JASRAC「映画上映に関する利用許諾契約書」の件
 - 外画宣伝部長会・外国映画通関連絡協議会会費変更の件
 - 外国映画通関連絡協議会研修会の件
 - 佐々木理事褒章の報告
 - 4月・5月活動報告
- 7月会員定例会（7月18日開催） WEB 会議システム
 - 理事選任の件
 - 第61回優秀外国映画輸入配給賞実施報告の件
 - トーキョーシネマショー2023の件
 - 「映画の日」永年勤続功労章の件
 - 2023年上半期外画概況の件

JASRAC「映画上映に関する利用許諾契約書」の件
全興連「映画館に行こう!2023」キャンペーンの件
6月活動報告

- 9月会員定例会（9月19日開催） WEB 会議システム
 - ◇第36回東京国際映画祭/TIFFCOM2023 について
 - 公益財団法人ユニジャパン 東京国際映画祭 事務局長 都島 信成 様
 - 公益財団法人ユニジャパン TIFFCOM 事務局長 栗橋 三木也 様

7月・8月活動報告

トーキョーシネマショー2023 終了報告の件

2024年（令和6年）年頭名刺交換会の件

第68回「映画の日」永年勤続功労賞の件

外国人による盗撮案件の調査研究分科会の件(映画館に行こう!)

映画 GIFT およびムビチケ当日券のルール変更の件(映画館に行こう!)

ブラジル大使館ホメロ・マイア参事官訪問の件

第5回「音響同期システム研究会」(映団連)の件

インボイス制度による JASRAC 仕入税控除対応(全興連)の件

日本橋一丁目再開発事業の件

映適 作品審査申請・スタッフセンター登録申請状況報告

- 10月会員定例会（10月17日開催） 資生堂パーラー(中央区銀座)

9月活動報告

トーキョーシネマショー2023 決算報告の件

2024年年頭名刺交換会（東京・大阪）ご案内リストの件

シアターページマスターの件(映画館に行こう!)

2023年上半期全国映画概況（映連）

作品審査申請・スタッフセンター登録申請状況報告（映適）

映職連シンポジウム（映適）

生成 AI と著作権の問題に関する件（JASRAC）

TIFFCOM セミナーの案内

- 11月会員定例会（11月21日開催） WEB 会議システム

10月活動報告

2024年年頭名刺交換会の件

第36回東京国際映画祭/TIFFCOM2023 実施速報

第68回「映画の日」特別功労章の件

シアターページマスターサービス概要の件(映画館に行こう!)

「第47回日本アカデミー賞」運営・実行委員会の件

メディア広告対策委員会の件

映職連シンポジウム報告(映適)

- 1月会員定例会（1月16日開催） WEB 会議システム

11月・12月活動報告

- 2024 年年頭名刺交換会概算報告の件
- 2023 年外画概況報告
- 映画翻訳家協会「覚書」改定の件
- 事務局長変更の件(映画館に行こう!)
- 「NO MORE映画泥棒」変更の件(映画館に行こう!)
- 映画産業実態調査の件(映画館に行こう!)
- MPA日米映画産業意見交換会(映連)
- 2月会員定例会(2月20日開催) 資生堂パーラー(中央区銀座)
 - 1月活動報告
 - 2024 年年頭名刺交換会決算報告の件
 - 2024 年度会員定例会会議日程の件
 - 映画翻訳家協会「覚書」改定の件
 - 能登半島地震義援の件(映画館に行こう!)
 - 厚生労働省ミニシアター支援事業の件(全興連)
 - 障害者差別解消法「合理的配慮」の件(全興連)
 - 2023 年年間審査本数の件(映倫)
- 3月会員定例会(3月19日開催) 資生堂パーラー(中央区銀座)
 - 2月活動報告
 - 第62回優秀外国映画輸入配給賞事業計画の件
 - 2023 年度仮決算の件
 - 2024 年度事業計画の件
 - 石川県被災地での義援上映について(映画館に行こう!)
 - ムビチケ鑑賞券販売期間変更について(映画館に行こう!)
 - 映画産業実態調査について(映画館に行こう!)
 - 「若手クリエイター等育成・文化施設高付加価値化支援事業」(映画館に行こう!)

3) 宣伝部会、営業部会、製作＝渉外部会、総務・経理合同部会の開催

○宣伝部会

- ・7月11日開催 銀座資生堂パーラー
 - トーキョーシネマショー2023開催概要の報告
 - 第61回優秀外国映画輸入配給賞の実施報告
 - 第36回東京国際映画祭開催概要の件

○営業部会

- ・5月10日開催 WEB 会議システム
 - JASRAC 協議締結について協議
- ・9月6日開催 WEB 会議システム
 - JASRAC 仕入税控除対応について協議
- ・1月30日開催 懇親会 銀座天厨菜館

○製作＝渉外部会

- ・ 1 2 月 1 2 日開催 WEB 会議システム
映画翻訳家協会「覚書」改定協議の件
- ・ 1 月 1 9 日開催 外配協事務局
映画翻訳家協会「覚書」改定協議の件（分科会）

○総務・経理合同部会

- ・ 9 月 6 日開催 WEB 会議システム
JASRAC 仕入税控除対応について協議
- ・ 3 月 2 1 日開催 WEB 会議システム
2 0 2 3 年度仮決算について報告

4) 外国映画通関連絡協議会の開催

- | | | |
|-------|-------------|---------------------|
| 定時総会 | 5 月 2 6 日開催 | 国立映画アーカイブ会議室 |
| 研修会 | 5 月 2 6 日開催 | 国立映画アーカイブ京橋本館・相模原分館 |
| 常任理事会 | 5 月 1 7 日開催 | WEB 会議システム |
| | 8 月 2 9 日開催 | 中国飯店市ヶ谷店 |

5) 外画宣伝部長会の開催

- ・ 7 月 1 1 日開催 銀座資生堂パーラー
トーキョーシネマショー 2 0 2 3 開催概要の報告
第 6 1 回優秀外国映画輸入配給賞の実施報告
第 3 6 回東京国際映画祭開催概要の件

Ⅲ. 主な事業活動の報告

- 1) 外国映画に関する調査、研究、統計資料の作成、収集並びにその公表等の広報活動に関する事業
2 0 2 3 年外国映画作品目録を 2 0 2 4 年 1 月に発表。2 0 2 3 年外画概況（国別・会社別）を 7 月（上半期）と 1 月に発表した。各種資料は完成後当協会ホームページに掲載。昨年新設したデータベースにて検索機能を拡充させた。関連団体、官公庁、関係会社、マスコミとの連絡業務に活用されている。

- 2) 外国映画文化、芸術の振興および外国映画輸入配給産業の発展に寄与した団体、法人、人物の表彰、顕彰に関する事業

1. 第 6 1 回優秀外国映画輸入配給賞の実施

本賞は昭和 3 7 年度（1 9 6 2 年）から通商産業省（現経済産業省）の後援を得て制定した。第 6 1 回となる本年度は 2 0 2 2 年 4 月 1 日から 2 0 2 3 年 3 月 3 1 日迄の 1 年間に作品の質が高く、なおかつ新分野を開拓し、日本の映画界の発展に大きく寄与すると認められた外国映画を輸入公開した配給会社を表彰するため、8 名の審査員により審査が行われ、以下の通り各賞が決定された。今年度は、映画配給業の原点である「劇場公開」にこだわり、映画館に熱気呼び戻した作品、映画館で見る喜びと興奮体験を再認識させた各作品を配給した会社に贈られた。

<審査内容>

本賞は「最優秀賞」を正賞とし、次点として「優秀賞」が贈られる。

また、意欲的且つ冒険的に各国優秀作品の買付・輸入・配給に努めた会社に対し審査員の合議に基づいて「奨励賞」を設けることができる。受賞会社は、公開した作品の内容とともに興行成績も重視して授与される。

運営委員：井上伸一郎、大角正、山崎敏、荒尾健一、諸富謙治、釣巻美智子

審査員：秋山登、大高宏雄、佐伯知紀、鈴木隆、古田貴士、三浦理高、よしひろまさみち、渡辺祥子

<審査会>

- ・第1回審査 2023年4月 書面審査
- ・最終審査 2023年4月26日（水） 如水会館にて開催

- ・【最優秀賞】東和ピクチャーズ株式会社

『トップガン マーヴェリック』

娯楽映画の王道を行く魅力的なストーリー展開と鮮烈な映像に胸躍る『トップガン マーヴェリック』。新型コロナウイルスのパンデミックで二転三転する公開時期に振り回されながら、普段は滅多に映画を見ることのない観客層を映画館に呼び込んで大旋風を呼び、大型スクリーンで見る映画の魅力を伝えた功績を高く評価された。

- ・【優秀賞】ギャガ株式会社

『エブリシング・エブリウェア・オール・アット・ワンス』『ベイビー・ブローカー』

『モリコーネ 映画が恋した音楽家』『逆転のトライアングル』『わたしは最悪。』

『TITANE チタン』

見る者を挑発する大胆な題材、あるいは誰にでも愛される内容の作品と映画の持つ様々な表情を感じさせるラインナップの充実ぶりで買い付けの力の強さと会社の存在感を示し、それらの作品を宣伝の力で見る喜びに変化させる努力を高く評価された。

- ・【奨励賞】株式会社ツイン

『RRR』

第95回アカデミー賞の歌曲賞受賞作『RRR』。SNS時代らしく見た人たちの絶賛コメントを巧みに利用、インド映画のパワフルな魅力を伝え、映画館に客を呼び込んだ宣伝力その結果の新たな観客の掘り起こしに成功した努力を高く評価された。

<授賞式>

2023年6月14日（水） 東京會館にて開催

授賞式には受賞会社、外配協会各社、外画宣伝部長会をはじめとして、業界通信各社等、80名が参加して受賞を祝した。

2. 一般社団法人映画産業団体連合会会員としての活動

一般社団法人映画産業団体連合会（映団連）の正会員として、定時総会、定例理事会に事務局局長はオブザーバーとして出席。映団連会員団体の事務局局長連絡会議に出席し各団体からの最新情報を速やかに当協会会員に共有するとともに、映団連の会員として当協会の基盤の安定に努力した。映団連主催の第68回「映画の日」運営式典に協力した。

3) 国民に対する輸入外国映画の社会的有用性の啓発のための宣伝、普及促進、保存および特殊上映に関する事業

1. 「トーキョーシネマショー2023」の開催

今年で28回目を迎えた「トーキョーシネマショー」は、日本における外国映画の普及と発展に寄与するため関係各社の協力を得て実施している。

全国の興行関係者や配給会社を中心に423名の参加を得て、9月13日丸の内ピカデリー1にて開催され、配給各社の最新予告編・特典映像の上映および映画ライターよしひろまさみち氏によるアメリカ映画情報レポートの2つのイベントが行われた。

参加者全員には32社の加盟配給会社より272作品が掲載されたラインナップパンフレットが配布された。

開催日時：2023年9月13日（水）16：00～18：00

会場：丸の内ピカデリー1

内容：第1部「配給各社イチオシの1本!」最新予告編・特典映像連続上映
第2部「最新アメリカ映画情報レポート」よしひろまさみち氏(映画ライター)

司会：笠井信輔(フリーアナウンサー)

2. 「映画館に行こう!」実行委員会活動

年間映画人口を2億人に拡大し、映画産業と日本経済の発展に資することを目的に、一般社団法人日本映画製作者連盟、全国興行生活衛生同業組合連合会、一般社団法人外国映画輸入配給協会、モーション・ピクチャー・アソシエーション(MPA)の映画業界4団体による「映画館に行こう!」実行委員会の2023年度事業に積極的に参加した。

<主な活動内容>

- ① 映画館での盗撮防止への継続的活動。
- ② 上映時間データベースおよびYAHOO! 予告編サイトの継続。
- ③ 全興連との連携協力。

3. 国立映画アーカイブへのフィルム寄贈

会員各社の作品契約の諸条件の中で、契約相手の賛同を得て日本(国立映画アーカイブ)にプリントを残すための活動について、理解を深め賛同を得るための努力を継続した。

4) 外国映画文化の振興並びに外国映画輸入配給産業の発展および最新映画技術研究に寄与するセミナー・シンポジウム・交流会の開催に関する事業

1. 年頭名刺交換会の開催

2024年1月5日(金)品川プリンスホテルにて日本の映画産業を支える配給、興行、宣伝、製作、メディア関係者704名が参加し、年頭にあたり外国映画輸入配給事業の健全な発展を図り我が国経済の発展と文化の向上に寄与することを目的とした交流会「年頭名刺交換会」を開催した。

2. 外国映画通関連絡協議会研修会

映画・映像関連事業に携わる企業31社が参加する外国映画通関連絡協議会では、東京税関を初めとする諸機関との折衝を通じて輸入通関業務の簡素化を図るため情報を共有した他、年間を通じて主に以下のような活動を行った。

- ① 定例会合の開催
- ② 常任理事会の開催
- ③ 研修会の開催(国立映画アーカイブ見学)

3. 外画宣伝部長会

当協会会員会社とモーション・ピクチャー・アソシエーション(MPA)加盟会社、映連加盟会社他の宣伝部長で構成される宣伝部長会を開き、直面する諸問題の検討、情報の交換等を行い、各社の宣伝業務が円滑、健全に遂行されるとともに、映画観客数の増加に繋がる宣伝を行うための環境整備に努めた。また、「映画館に行こう!」上映時間データベース、YAHOO! 予告編サイト、「映画館に行こう!」実行委員会活動への協力等にて、邦画・洋画の枠を超えた交流の促進を図るべく活動した。

4. 外配協セミナー・説明会 (各団体との共同開催)

- ・デジタル作品の長期保存の現状と課題 5/26
- ・ノンフィルム資料保存の現状と課題 5/26
- ・第36回東京国際映画祭/TIFFCOM2023 説明会 9/19
- ・音響同期システム研究会 10/3
- ・中国・日本オーディオビジュアル産業における協力に関するフォーラム 10/25
- ・日本・イタリア映画共同製作セミナー 10/26
- ・労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針業界向け説明会 3/20

5) 映画事業の振興推進を目的とした各種映画祭への協力、後援及び開催に関する事業

1. 映画祭の後援・協力を行い、各映画祭が成功裡に開催されるよう協力した。

2023年度 外配協後援各種映画祭・イベント

映 画 祭	会 期	会 場
午前十時の映画祭13	2023年4月7日 ～2024年3月28日	全国66映画劇場
第15回沖縄国際映画祭	2023年4月15日 ～4月16日	桜坂劇場、琉球新報ホール ほか
映画感想文コンクール 2023	2023年7月1日 ～9月15日(募集)	2024年1月受賞者発表

第2回京都映画賞	2023年4月1日 ～2024年3月31日	2024年2月17日 表彰式 京都文化博物館
SKIPシティ国際Dシネマ 映画祭2023	2023年7月15日 ～7月23日	SKIPシティ彩の国ほか
あいち国際女性映画祭 2023	2023年9月15日 ～9月18日	愛知県女性総合センター、 ミッドランドスクエアシネマ
山形国際ドキュメンタリー映画祭 2023	2023年10月5日 ～10月12日	山形市中央公民館、山形市民 会館、市内映画館ほか
第36回東京国際映画祭	2023年10月23日 ～11月1日	日比谷・銀座地区ほか
TIFFCOM 2023	2023年10月25日 ～10月27日	東京都産業貿易センター浜松 町館
第15回 京都ヒストリカ国際映画祭	2024年1月23日 ～1月28日	京都文化博物館ほか
MPTE AWARDS 2023	2023年11月1日	東京国際フォーラム
第19回山形国際ムービー フェスティバル2023	2023年11月10日 ～11月12日	MOVIE ONやまがた
第19回大阪アジア映画祭	2024年3月1日 ～3月10日	ABCホール、シネ・リーブ ル梅田ほか
第2回新潟国際アニメーション 映画祭	2024年3月15日 ～3月20日	新潟市民プラザほか

2. 各種映画賞運営に協力

第47回「日本アカデミー賞」（運営委員として）、第78回「毎日映画コンクール」の運営（諮問委員として）、「2023年度ブルーリボン賞」の運営に協力した。

6) 輸入外国映画の国際取引に係る紛争解決の斡旋および知的財産保護に関する事業

1. 映画館内における映画盗撮による著作権侵害に対し、平成19年施行された「映画館の盗撮の防止に関する法律」のもと当協会、一般社団法人日本映画産業団体連合会、一般社団法人日本映画製作者連盟、モーションピクチャー・アソシエーション（MPA）、全国興行生活衛生同業組合連合会は、一般社団法人映像ソフト協会、日本国際映画著作権協会とも緊密な連絡をとり、全国劇場における盗撮防止キャンペーンCMを継続している。
このほか、違法対策室を設け劇場からの盗撮情報を集約、連絡を徹底している。

2. 著作権問題

会員各社における著作権問題に関する諸問題について顧問弁護士を通じ対応にあたった。一般社団法人日本音楽著作権協会(JASRAC)と全国興行生活衛生同業組合連合会の間で協議を重ねている「JASRAC 協議」では、映画上映に関する利用許諾における改定契約書が2023年5月31日に締結され(自2023年4月1日至2028年3月31日)、長期間に渉る交渉は終了することとなった。引き続き映画業界全体として公平な相互負担を目指し各関連団体との協議を重ねていく。

7) 前各号に掲げるもののほか、この法人の目的を達成するために必要な事業

以上